

2026年度産別統一要求 営繕関係

| 事業所 | 要求項目 | 理由 |
|-----------------------|-----------------------|---|
| 東部 水道 管理 事務所 | 宿直室の整備 | <ul style="list-style-type: none"> ・プライバシーの観点から個別の仮眠を希望し、会議室で仮眠することが常態化している ・待機業務に従事する職員の心身への負担軽減として、ゆっくり待機できる空間を作るべきである |
| | 西側車庫 シャッターの自動化 | <ul style="list-style-type: none"> ・開閉するたびに下車するのが手間なため、車から降りずに開閉できるものにして欲しい。 ・雨天時には濡れながらキーBOXを操作しないといけない。 |
| | エレベーターの増設 | <ul style="list-style-type: none"> ・総合庁舎であるにも関わらず、現在、1階と2階を昇降するエレベーターがない。 ・身体の不自由な人、病気や怪我をしている人にも配慮し、バリアフリーとして2階にもエレベーターで昇降できるようにするべき。 |
| | 女性用トイレの増設 | <ul style="list-style-type: none"> ・現在、事務所内には女性トイレの個室が1つしかない。局の女性職員(3名)だけではなく、庁舎清掃の女性職員も使用するため数が足りていない。 |
| | 地下1階トイレの洋式化 | <ul style="list-style-type: none"> ・ニーズも高く、和式だと不便 |
| | 勝手口（事務所1F 南側） 扉の改修 | <ul style="list-style-type: none"> ・人が出入りするたび、半ドアのような状態となり開錠されてしまうため、宿直時に何度も施錠確認している。 ・防犯の為に改善が必要である。 |
| | 女性更衣室、仮眠室の改善 | <p>【複数同時に仮眠できる環境】</p> <p>現時点でも2名の女性職員が在籍しているため、緊急呼出し等も考慮し、複数が同時に仮眠できる環境を整備するべき。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・寝具／シャワー／洗濯機が、1つずつしかないため増設が必要 ・仮に時間をずらしてシャワーをしても、音がうるさく寝られないため、防音対策が必要 ・現状の仮眠室は二人で寝るには手狭であり、寝具を増設するとしても、押し入れに余裕はないため、寝具置き場の確保が必要 <p>【騒音対策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仮眠中に更衣室で物音がすると目が覚めてしまう。 |

2026年度産別統一要求 車両・物品等

| 事業所 | 要求項目 | 理由 |
|-----------|---------------|---|
| 東部水道管理事務所 | 緊急出動用車両の整備 | <ul style="list-style-type: none"> ・漏水や過失などの緊急対応や現場作業の応援で出動する際に、各々で作業車を選定して現場に向かうが、車載の材料や工具では不足が生じることがある。 ・このため、緊急出動用に、必要な材料、工具が常時車載されている作業車が必要。 ・西部では既に導入されている。 |
| | 東部請負ライン車両の増車 | <ul style="list-style-type: none"> ・工事発注本数が増える中、各監督員の行き先や時間がバラバラであるため相乗りも難しい。 |
| | 放水用の重り | <ul style="list-style-type: none"> ・工事発注本数の増、根元配管工事の発注等の影響で、水栓作業の回数や規模が大きくなる傾向が続いている。 ・これに伴い水栓作業時の放水箇所数も増加しており、放水に使用するホースが水の勢いで跳ねないようにする重りの数に不足が生じている。 ・現在は土のうで補っているが、作業後は濡れてドロドロになるなど支障が生じている。 |
| | 流方向計の増 | <ul style="list-style-type: none"> ・工事発注本数の増、根元配管工事の発注等の影響で、水栓作業の回数や規模が大きくなる傾向が続いている。 ・これに伴い流方向計の数が、現状の3つでは数が足りない状況となっている。 ・メンテナンスに出す事もあり、他の事業所に借りに行く事もしばしばある。 |
| | タンク車給水用ホームポンプ | <ul style="list-style-type: none"> ・夜間作業時にタンク車給水が必要となった際、車両の加圧ポンプは駆動音が非常に大きいため、作業場所の立地によっては、夜間騒音の観点から、加圧機能を使用できない場合が生じる。 ・このため、稼働音が小さいホームポンプを購入して、これを利用して加圧給水する必要がある。 |
| | 被服の貸与の充実 | <p>【ボロシャツ・ベルト・運動靴の貸与】 ボロシャツ、ベルト、運動靴は、作業で必要となる消耗品であり、物価高もあり自費での購入は出費がかさむ。</p> <p>【安全靴の貸与】 現在、各事業所の備消費費で購入しているが、仕様に明確な基準がない等の理由から購入事務が煩雑化している。職員に必要なものが適切に行き渡るよう、作業着と同様に貸与品として扱うべき。</p> <p>【作業着の改善】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏服 及び 長袖空調服について、通気性が悪い素材を改善して欲しい ・上着（夏服、冬服とも）について、ポケットに野帳と配管工事ハンドブックがおさまるよう改善されたい |
| | ウォーターサーバー | 2階にある冷水器は約15年ほど前のもので古いため、衛生的にも不安がある。 |

2026年度産別統一要求

人員・その他

| 事業所 | 要求項目 | 理由 |
|---|--------------------------------|--|
| 東 部 水 道 管 理 事 務 所 | 庁舎内南東駐輪スペースのバイク駐輪の許可 | <ul style="list-style-type: none"> ・敷地内南東部の空きスペースを駐輪スペースとし、通勤バイクも含めて駐輪許可をしてほしい。 ・駐輪スペースが確保できないため公共交通機関で通勤してる職員の中には、バイク通勤の方が効率的な職員もいる。 ※将来的に駐輪スペースを別途目的で活用する事になった場合は駐輪不可に戻せば良い。 |
| | 自動車運転免許について MT車や準中型限定解除の補助金 | <ul style="list-style-type: none"> ・2017年以降に普通自動車免許を取得した職員は、タンク車やダブルキャビン等の中型車を運転することができない。 ・局車の中には、積雪、凍結した山地（冬場の六甲山）での運用等を考慮し、マニュアル仕様としている車両がある。 ・中型車やマニュアル車を運転できる職員は、近い将来、退職により急速に減少していく。 ・緊急時や災害時の車両運用等も考慮し、これらの車両の運転要員を確保するために必要な免許取得への補助が必要。 |
| | 夏季休暇の充実 | <ul style="list-style-type: none"> ・元々の日数の7日間に復元してほしい。 ・夏季休暇取得期間の6～9月末はお盆休みも重なっているが、民間に比べても日数が少ない。 ・家庭によっては子供は夏休みでもあり、現状の5日間では足りない。 |
| | 年次祭祀休暇の15年以内に限るという要件の撤廃 | ・16年経過以降も祭祀を行う場合があるため |